

南佳孝フェスにようこそ！

綺麗な蝶を子どものときに見かけて、
それを捕まえたくて追いかけていたら
こんなところまで来てしまった。

捕まえたと思ったときもあったけど、
手からすると滑り落ちてしまったこともあった。

その都度いろんな人に助けてもらい、
援助してもらい、励ましてもらったりして
ここまで来たんだと思う。

ほんとに感謝の気持ちしかない、ありがとう。

またこれからもその蝶を探して、
追いかけて行くんだろうなと思うけど。

どこかで見かけたら

「いやぁー」と声を掛け合おう。
きっと気持ちは通じると思う。

南 佳孝

50th Anniversary Message

太田裕美
Hiromi Ohta

佳孝さん デビュー50周年おめでとうございます。大人の渋さと、心の奥の少年が見え隠れするその絶妙さが佳孝さんの魅力だと思います。そして上品な色気のあるメロディをかける数少ないメロディメーカー。今回は新曲と一緒に歌わせていただきますが、今度は私にも書いてね〜♪



Minami:裕美ちゃんは、声の可愛いらしさからは考えられないほど、しっかりしていて、どうやって歌を合わせたらいいとか教えてもらいました。今回はデュエットに付き合ってくれてありがとう。ぼくができることであれば新しい曲、書きます。



尾崎亜美
Ami Ozaki

50周年おめでとうございます。佳孝さんに初めてお会いしたのは2枚目のアルバムにゲストシンガーとして参加して頂いた時でした。非常に緊張しながら佳孝さんのパフォーマンスを観ていました。あれから月日が経ち「音楽仲間」になれて嬉しいです。もう緊張しません(笑)。



Minami:亜美ちゃんとは仕事をするほどに、すごい才能の持ち主ということがわかって、いつも感心しています。最初は、ぼくがハーモニーをつけられなくて、失礼しましたが、ハーモニーは未だに勉強中なので、よろしくお付き合いお願いします。



杉山清貴
Kiyotaka Sugiyama

佳孝さん、50周年おめでとうございます。年齢もデビューした年も10年違います。この10年の差を音楽は簡単に埋めてくれます。僕も10年後には50周年がやってきます。どんなペースでやっているかは想像できませんが、まずは先輩たちの足跡を確認しつつ生きがいだと思います。



141mm

Minami:杉山君は共通の友人たちとの海仲間。10歳の年違いですが、お互いビートルズが好きで、2人でカヴァーして一緒に歌い、年に何本もライブをやっています。今は彼とのハーモニーの楽しさに目覚めている途中です。これからも楽しくやろう！



松本 隆
Takashi Matsumoto

佳孝、50周年おめでとう。君とぼくは同い年で、東京生まれで、同じ時代を駆け抜けたので、誰よりも都会の歌がよく似合う作品が自然に作れた。アーウィン・ショーの短編やトリュフォーの映画が好きとか、美意識も一致してたし、君の感性にはいつも驚かされた。これからもよろしく！



Minami:ぼくの人生で本当に大きな出会いが、君、松本隆だと思います。あるときはすごく近くにいて、また、ちょっと離れて見守っていてくれたり、ずっと一緒に仕事が出来たことが嬉しいです。これからもいい感じで付き合っていきましょう！



鈴木 茂
Shigeru Suzuki

デビュー50周年おめでとうございます。出会った頃の魅力的な声が今でも健在なのは素晴らしいです。50年の長い間には沢山の苦労があったと思うけど、これからも良い作品を作り精力的にライブ活動を続けて欲しいです。頑張ってください！



Minami:茂君はデビューした頃、僕にボサノバを、彼らのアルバム『キャラメルマ』で、一緒に歌ってくれる？と声をかけてくれたのが嬉しかった。『ソバカスの少女』はいろんな思い出があります。ギターは相変わらず音量が大きくて、素敵です。



小原 礼
Rei Ohara

デビュー 50周年ということで、とにかくおめでとうございます。お互いに実家が近くて**よっちゃん**のデビューアルバムからの付き合いですね。これからもますますいい曲を書いていい歌を唄い続けてくださいね。また飲みましょう！



Minami:二人でよく湘南へ遊びに行ったよね。それからぼくが初めてLAへ行ったとき、大変お世話になりました。NYへ移動するとき、空港まで送ってくれ、飛行機に乗るまで一緒にいてくれた。ペーシストは多々おられますが、大好きな一人です。



岡沢 章
Akira Okazawa

南佳孝さん、50周年おめでとう御座います。これからも生涯現役で御活躍下さい。



Minami:昔からスタジオミュージシャンの岡沢さんには、そこはかとなく憧れていた。スタジオで音をチェックするとき、マーヴィン・ゲイの「ホワッツ・ゴーイング・オン」を歌って、めちゃくちゃに上手でした。これからもよろしく願います。



住友紀人
Norihiro Sumitomo

おめでとうございます。今も新曲を精力的に書き続け、絵画や料理といった新境地への好奇心もすこぶる旺盛。博学でおしゃれで謙虚だけど。ちょっとせっかちでおちょこちょいでお茶目な大先輩。佳孝さんのように歳を重ねて行きたいと心の底から思います。だまだガンガン行きましょう！！



138mm

Minami:NYで、T-SQUAREの伊東たけしさんが日本に音楽的なコンピューターに長けているヤツがいると君の存在を教えてくれ、仕事をするようになって、10数年経ちました。練習の翌日には譜面があり、腕の立つ信頼するバンマスです。ありがとう。



松本圭司
Keiji Matsumoto

おめでとうございます。1973年生まれの僕自身も50周年ということになります。お力になれるよう尽力するつもりですので、おそばにさせてください！若々しい南さんではありますが、ずっと健康でいてください。これからも僕の観たことのない美しい情景を聴かせてください。



Minami:僕がデビューしたときに彼は生まれ、運命を感じています。イケメンで日本中にファンがいて、ピアノはリリカルでラテンからポップスからもうなんでもOKのオールランドプレーヤー。ライブ「南佳孝 DUO Piano 松本圭司」もよろしく。



島村英二
Eiji Shimamura

50周年おめでとうございます。実は私も73年に日本コロムビア・レコードから「まがじん」というバンドでデビューし、仕事は71年頃から始めていました。この歳になってやっと音楽がわかってきた感じがします(笑)。まだまだボールやストーンズも頑張っています。好きな音楽をやり続けましょう!!!



Minami:レコーディングセッションでドラマーとして何曲も付き合ってもらっています。島村さんは、こちらの歌をよく聴いていてくれるというのが、歌っていてよくわかる。いつも落ち着いていて、安心してます。これからもよろしくです。

